# 期日指定した会計データの読み込みについて

有限会社シンシステムデザイン

## この処理の目的

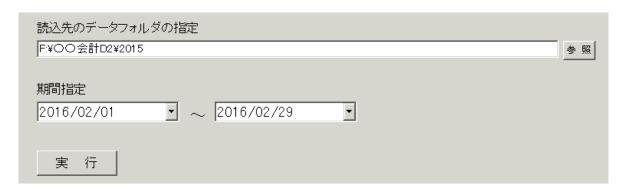
他の場所で入力されたデータから指定した期間のデータのみを読み込むことができます。

### 注意事項

- ♣ 指定した期間のすべての部門のデータが取り込まれます。部門の指定は出来ません。
- **★** <u>実行にあたっては、受け取り側のデータがかわりますので、データのバックアップコ</u>ピーを必ず取ってから実行してください。
- ♣ 同一の読込を複数回実行すると、読込データは重複されますので注意してください。

## 処理手順

- 1. データパス名が<u>相対パス名で運用されていることを前提</u>に以下の説明をします。 読み込みたい「○○会計」ソフトのフォルダが USB(F:) メモリーにあるとします。
- 2. 読み込みをする会計ソフトを起動して 仕訳入力 ⇒ 補助作業 ⇒ 「期間指定した伝票読込」 に進みます。 「読込先のデータフォルダの指定」と「期間指定」を次の例のようにして実行してく ださい。
  - 注) ○○は会計により名称が異なります。



読込が終わったら、伝票入力の画面に入り、伝票の読込が出来ていることを確認してください。

## この機能の運用事例

## (事例)

会計事務所などにおいて、ユーザー様が入力したデータを期間指定して取り込む。

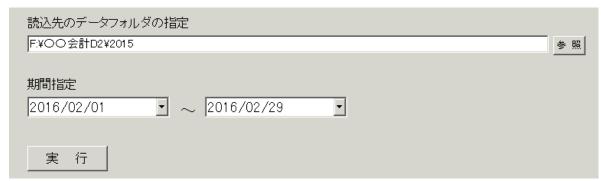
#### 操作方法

ユーザーから"○○会計"のデータフォルダを USB メモリーまたは電子メールで受取ります。電子メールの場合はデータフォルダ (例 2015 等) を zip ファイルに圧縮してやり取りを行ってください。

受取側の会計ソフトを起動して、

仕訳入力 ⇒ 補助作業 ⇒ 「10. 期間指定した伝票読込」に進みます。

Fドライブに○○会計がある場合は、次のように**読込先**を次のようにしていし、また期間指定を確認して実行してください。



この処理により、この場合は指定した2月分の伝票が入ります。

<u>この操作は受取側のデータが変わりますので、必ずバックアップコピーを取ってから</u> <u>実行し</u> <u>てください。</u>